

令和7年度 もっと知りたい！

今年のしごと



主要事業・職員構成表

～ 目 次 ～

主な今年のしごとを第2次南部町総合計画の政策分野順に掲載しました

政策1 豊かな里を紡ぐまちづくり

- ①町民が主役のまちづくり…………… 1
- ②活力があり、受け継がれる農林業の推進…………… 1
- ③活力ある産業で輝くまちづくり…………… 3

政策2 豊かな里が心育むまちづくり

- ④心豊かな自律した子どもの育成…………… 3
- ⑤人権が大黒柱のまちづくり…………… 3
- ⑥生涯学習の推進…………… 4
- ⑦歴史・文化およびスポーツの振興…………… 4
- ⑧こどもが健やかに育つまちづくり…………… 5
- ⑨健康づくりの推進…………… 9
- ⑩ともに支え合い元気に暮らすまちづくり…………… 10

政策3 豊かな里に調和するまちづくり

- ⑪インフラを整え、安心を支える…………… 11
- ⑫デジタル技術でより便利な環境づくり…………… 12
- ⑬環境にやさしいまちづくり…………… 13
- ⑭住み続けたいまちづくり…………… 13
- ⑮出合いが広がる観光のまちづくり…………… 14
- ⑯自然災害や犯罪などからくらしを守る…………… 15

発行にあたり

皆様には日ごろから南部町のまちづくりにご支援、ご協力を賜り心から感謝申し上げます。令和7年度の事業について、町民の皆様には町の仕事や予算をわかりやすくご説明するために、今年度も「もっと知りたい今年のしごと」を発行します。

昨年10月8日告示の南部町長選挙で町民の皆様のご信任をいただき無投票当選の栄誉をいただきました。多くの町民の皆様のご支援の賜物であり大変光栄であると同時に身の引き締まる思いであります。



また、平成16年に誕生した南部町は、昨年、町制施行20周年を迎えました。この20年間を振り返ると、人口は1万2,300人から今年4月には1万人を割る状況へと大きく減少しています。出生数も99人から44人へ半減する一方で高齢化率は約29%から令和7年1月末時点で約39%となり、他の地域と同様に人口減少と少子高齢化が急激に進行しています。

そのような社会にあっても、南部町で育つ子どもたちが夢や希望を持ち、性別や国籍を問わず、若者から高齢者までの各世代がそれぞれの持ち場で支え合いながら自分らしく人生を謳歌できるまちづくりを目指していくため、今年度は「なんぶ創生2.0」として、「暮らし」「教育」「環境」「活力」への挑戦を進めるための事業に取り組んでまいります。

この「もっと知りたい今年のしごと」でご紹介する事業はいずれも、町民の皆様のご生活に深くかかわり、これからの南部町にとって必要不可欠なものばかりです。皆様には本誌を通じて南部町のまちづくりについて一層関心を深め、ご理解いただくとともに、積極的にまちづくりに参加いただければ幸いに存じます。

この冊子が支え合う地域社会「なんぶ暮らし」の創造への一助となることを祈念してご挨拶いたします。

令和7年6月

南部町長 陶山清孝

「四つの挑戦」

1. 暮らしに挑戦 [安全すこやかに暮らすまち]
2. 教育に挑戦 [子育て・教育のまち]
3. 環境に挑戦 [環境と共生のまち]
4. 活力に挑戦 [産業振興と賑わいのまち]

政策 1 豊かな里を紡ぐまちづくり

①町民が主役のまちづくり

新規

参議院議員選挙

担当：総務課

1,159万円

事業の概要

令和7年7月執行予定の第27回参議院議員通常選挙（選挙区選挙・比例代表選挙）の適正な運営を行います。また、有権者の皆様が投票しやすい環境づくりと投票率向上に向けた選挙啓発を行います。

事業の目的

選挙は、有権者が政治に参加する最も重要かつ基本的な機会です。選挙啓発により選挙の実施を幅広く認知していただき、有権者が選挙に参加しやすい環境づくりを行うことで、投票率の向上を目指します。

継続

ホームページ維持管理

担当：デジタル推進課

44万円

事業の概要

行政からの詳細な情報等を迅速かつ正確に伝達できるよう、南部町公式ホームページの維持管理を行います。

事業の目的

町内外に向けて地域のイベントや観光等をPRし、南部町への関心を高めます。

継続

CATV番組制作

担当：デジタル推進課

2,542万円

事業の概要

地域チャンネル「なんぶSANチャンネル」で行政からのお知らせやまちの話題、催事など、地域の情報を映像で伝えます。

事業の目的

町政に対する理解と親近感を持ってもらうため、地域に密着した話題、行政情報に関する番組を作成し、視聴者に提供します。

継続

地域振興区支援事業

担当：未来を創る課

9,445万円

事業の概要

人口減少や地域社会の変化を踏まえて、これからの集落や地域振興協議会のあり方、町の地域政策のあり方について、地域住民、集落等関係する皆さんと有識者による検討をはじめます。

事業の目的

将来にわたって持続可能な地域づくりのあるべき姿を実現できるようにします。

②活力があり、受け継がれる農林業の推進

継続

竹林整備事業

担当：産業課

409万円

事業の概要

放置された竹林による森林環境及び生活環境への影響を改善するため、伐採等により竹林を整備し、タケノコ生産林、竹材活用、景観竹林として利用する竹林所有者に対し、整備に必要な費用の補助を行います。

事業の目的

竹林を適正に整備することで、森林整備と生活環境の改善を図ります。

補助の内容

対象：荒廃した竹林の整備を行い、整備後の竹林を有効活用しようとする竹林所有者

対象経費：竹林の伐採および片付けにかかる費用

補助率：8/10

継続**フルーツロード構想関連事業**

担当：産業課

4,887万円**事業の概要**

- 1年を通じて生産される南部町のフルーツを素材に、その魅力をさまざまな分野へ波及させ、町の魅力を増進します。令和9年度にかけてはフルーツの生産力を増進するため、使用されていない果樹園の再整備を行い、新たな農業者誘致を進めます。
- また水田の活用方策として施設園芸の普及を図るため、イチゴ栽培の研修拠点整備を行い、町内外から農業参入を促進します。だれでも取り組める柿栽培の研修環境を整え、農家に限らない様々な人の柿生産への参入を促進します。
- 地域農業の中核である認定農業者の経営基盤の強化を支援し、農業者の所得向上と農地の利活用を推進します。

事業の目的

農業経営や栽培技術の研修機会を提供することで就農の円滑化が図られます。使用されていない果樹園を再整備することで、就農環境が整えられます。

継続**日本型直接支払交付金事業**

担当：産業課

8,285万円**事業の概要**

農村の多面的な機能を維持し発揮するための農業生産活動を支援します。

- ①環境保全型農業直接支払交付金事業
化学肥料、農薬の低減、地球温暖化防止や生物多様性保全に効果の高い農業を推進します。
- ②中山間地域等直接支払交付金事業
集落で農地を守る体制を整えることで、条件不利な中山間地域などでの農業生産を維持しながら多面的機能を確保します。
- ③多面的機能支払交付金事業
農地の保全管理、農業用施設の補修や改修を行う地域を支援し、農地の災害防止や環境保全、景観形成などの働きを守ります。

補助の対象

- ①環境保全型農業直接支払交付金事業
環境保全型農業に取り組む農業者の組織する団体
- ②中山間地域等直接支払交付金事業
対象農用地において継続的な農業生産活動を行う農業者組織、集落等
- ③多面的機能支払交付金事業
農地の保全管理、施設修繕を行う農業者及び地域住民、団体

継続**有害鳥獣駆除事業**

担当：産業課

1,890万円**事業の概要**

野生鳥獣による農林業被害の軽減のため、鳥獣の捕獲による個体数減少のための施策や水田等農地への侵入を防止させるための支援を行います。

事業の目的

鳥獣からの農作物被害を防止します。また、駆除をする方への支援を行います。

補助の内容

有害鳥獣侵入防止柵（ワイヤーメッシュ・くい等）の購入助成

- ①新規設置…補助率：購入額の2/3
2戸以上の農家で新たに設置する場合
または認定農業者
- ②既存の柵取替等…補助率：購入額の2/3
1戸の農家で新たに設置する場合または1戸以上の農家で既存の柵を取替する場合

継続**汗かく農業者等支援事業**

担当：産業課

474万円**事業の概要**

販売農家の生産性向上や、新規販売作物の作付・販売促進、地域の農地保全や農家の継続を支援するための補助を行います。

事業の目的

地域の農地保全や農業の継続を支援します。

事業の対象

- ①栽培推進事業…補助率1/2以内、上限15万円
新植又は改植に必要な苗木代及び材料費
- ②施設整備事業…補助率1/3以内、上限50万円
果樹棚、ビニールハウスの設置又は修繕、水耕・ポット・プランター栽培設備費、灌水設備設置費
- ③機械整備事業…補助率1/3以内、上限20万円
栽培管理や出荷調整のために使用する5万円以上（税抜）の機械又は器具の購入費（水稻用機械を除く）
- ④資格取得事業…補助率1/3以内、上限3万円
重機の操作などに必要な資格取得のための経費（受講料、書籍代、受験料）
- ⑤農地等改修事業…補助率1/2以内、上限20万円
用排水路、農地整備・農業用施設の改修に必要な経費

③活力ある産業で輝くまちづくり

継続

起業促進奨励事業

担当：未来を創る課

109万円

事業の概要

南部町の産業の活性化を図るため、起業、新分野参入、新商品開発の支援を行います。

令和7年度は若者等のスタートアップ支援として、空き物件を利用して新規に事業を始めたい方を公募する「チャレンジショップ枠」を新設し、実際の店舗を持つ自信のない方の挑戦への第一歩とします。また、専門家の伴走支援によって起業への後押しを行います。

事業の目的

町内での起業、新分野参入、新商品開発を促進します。

補助の内容

町内で起業、新分野参入、新商品開発を行う際に必要な経費の一部を補助します。

補助率：1/2

補助上限額：起業支援50万円、
新分野参入30万円、
新商品開発30万円



▲くわしくはこちら

政策2 豊かな里が心育むまちづくり

④心豊かな自律した子どもの育成

継続

夢につながるこどものしごと講座

担当：未来を創る課

171万円

事業の概要

町内の小中学生を対象に、町内企業の見学ツアーを開催したり、多様な分野のプロ人材の技術や取り組む姿勢に触れる機会を提供します。

事業の目的

こどもたちの将来の夢を育てるとともに、しごとについて考えるきっかけをつくります。

⑤人権が大黒柱のまちづくり

継続

人権対策事務費

担当：人権・社会教育課 666万円

事業の概要

- 町民1人ひとりの人権意識の向上を図るためのミカエル・セミナーを実施します。
- 各地域振興協議会と連携して、人権学習会を実施します。
- 人権擁護委員の活動を支援し、協力して人権啓発を行います。
- 町民を対象とした人権意識調査を実施し、これまでの人権教育・啓発活動の成果と課題を考察し、報告書にまとめます。
- 人権尊重社会づくりに寄与する団体に補助金を交付し、活動を支援します。

事業の目的

人権に関する取組について、住民参画の視点等を取り入れて実施し、差別のない南部町の実現をめざします。

継続

進学奨励金支給事業

担当：人権・社会教育課 473万円

事業の概要

経済的理由で進学に困難を抱えている町内の高校・大学生等を対象に奨学金の支給を行います。

事業の目的

経済的理由で進学が困難な町内の生徒・学生に進学奨励金を支給することで、差別等に負けない力の育成と進学のを機会を保障し、卒業までの支援を行います。

支給の内容

進学奨励金

高等学校に在籍する方	月額 6,000円
大学に在籍する方	月額10,000円
専修学校等に在籍する方	月額10,000円

⑥生涯学習の推進

継続

図書館事業

担当：図書館

1,287万円

事業の概要

生涯学習を支える拠点施設として、求められる知識や情報を迅速、的確に提供し、必要な資料の収集をします。幅広い年代の居場所づくりとして、空間の提供と活動する場としての提供をします。

事業の目的

暮らしに役立つ図書館を目指し、図書館事業を充実させることで、町民の知識・見解を高めていきます。

継続

**高校生サークル魅力化・
青年団活性化事業**

担当：人権・社会教育課 **190万円**

事業の概要

高校生サークル「With you 翼」や新☆青年団「へんtoつくり」が自主的・自発的に行う研修や交流などの活動を支援します。

事業の目的

- 高校生サークルで活動することで郷土愛を醸成し、5年後、10年後も主体的に南部町と関わり続けることを目指します。
- 青年の生活の質の向上を図るとともに、地域社会とのつながりを発展・継続させます。

⑦歴史・文化およびスポーツの振興

継続

保健体育総務費事務費

担当：人権・社会教育課

831万円

事業の概要

- スポーツ関係団体の運営や大会開催、大会出場の支援などを行い、町内でのスポーツ活動の普及を図ります。
- 関係団体を支援し、住民の健康増進に繋がる生涯スポーツの普及を図ります。
- 大会出場の際の費用を一部助成し、スポーツ活動の継続を支援します。
- ラジオ体操夏期巡回事業を実施し、住民の健康増進を図ります。
- スポーツ振興コーディネーターを配置し、地域スポーツの活性化による町民のスポーツ実施機会の拡充や体力向上・健康増進を図ります。

事業の目的

関係委員、社会体育関係団体、スポーツ大会運営に対して補助金等を交付することで、生涯スポーツ普及促進や住民の健康増進を図ります。

助成の内容

対象経費：大会出場にかかる費用

(会場までの移動費用、期間中の移動や移動車両の費用)

助成額：移動費用と宿泊費を合計した額の1/2

○個人…上限2万円

○団体…上限10万円

※宿泊費の上限あり



⑧こどもが健やかに育つまちづくり

継続

統合保育所整備事業

担当：建設課

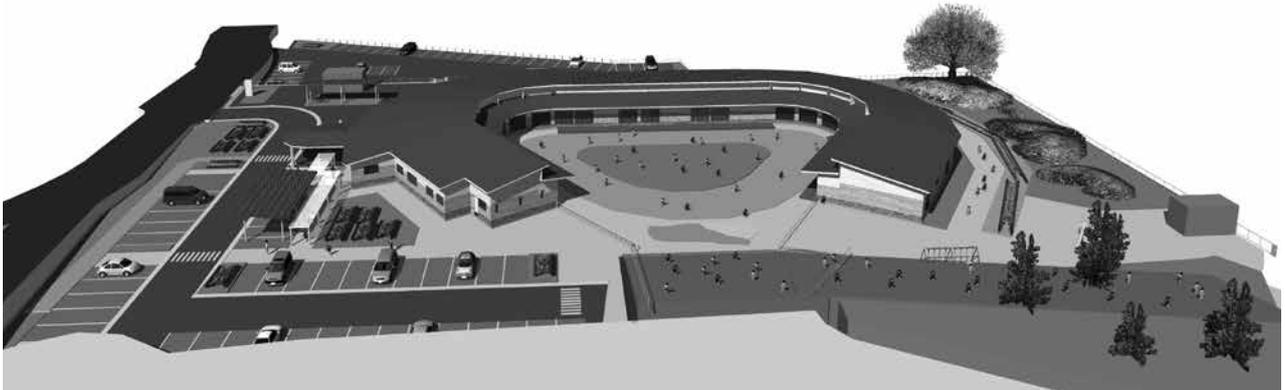
12億8,604万円

事業の概要

つくし保育園とさくら保育園を統合し、120名定員の保育所を新たに建設します。また、新たな保育所は、町と公私連携協定を締結する私立保育所として、令和8年秋に開設します。

令和7年度は、建設予定地の造成工事と園舎の建設工事に着手します。

令和8年度開園予定統合保育所外観イメージ



事業の目的

つくし保育園は、浸水域に位置し防災面で不安を抱え、つくし保育園とさくら保育園は建物の老朽化が進んでいます。

その課題解決のため、2園を統合して安全に通園できる安心感を提供します。新園舎を建設するとともに、ハザードマップを考慮し、災害に強い立地に建設を予定しています。

新規

こども家庭センター運営事業

担当：子育て支援課

424万円

事業の概要

「子育て包括支援センター（ネウボラ）」の母子保健機能と、「子ども家庭総合支援拠点」の児童福祉機能を一体化した「こども家庭センター」を健康管理センターすこやか内に設置します。センター長、統括支援員、保健師、助産師、管理栄養士を配置して、妊娠から子育て期まで切れ目なく包括的な相談支援を行います。多様な家庭環境等に関する支援体制の充実・強化を図るため、新たな地域資源の開拓にも取り組みます。南部町要保護児童対策地域協議会のネットワークを活用し、児童虐待の発生子防と早期発見、早期対応を行います。

事業の目的

こどもの健やかな成長を支えることで、妊産婦や子育て世帯、こどもの不安や困り感、孤独感が軽減し、安心できる生活をめざします。

継続

誕生祝い事業

担当：子育て支援課

362万円

事業の概要

- 1歳の誕生祝い品（30,000円程度）
安全と安心を町から贈ります。
安全＝防災リュック（1歳から5歳までにいざという時に役立つ内容）
安心＝町内産フルーツとお米（町内産の安心できる食材を食べてもらいます）
- 3歳の誕生祝い体験（40,000円程度）
町内施設の利用体験を通して親子の絆を感じる時間を町から贈ります。親子のかけがえのない時間を宿泊等で体験してもらいます。

事業の目的

南部町に住所を有している年度内に1歳及び3歳の誕生日を迎える児童へ町からお祝いの気持ちを伝える誕生祝い品・体験を贈呈します。南部町に愛着を持ってもらうことで少子化対策の一助となるように働きかけます。

継続**家庭教育支援事業**担当：人権・社会教育課 **473万円****事業の概要**

- 家庭教育推進員を配置します。「学び」「相談」「仲間づくり」をキーワードに、学校や保育園、こども園、健康対策課及び子育て支援課等の関係機関と連携し、きめ細やかで切れ目のない学びや相談、親子のふれあいの場を提供します。
- 小学一年生児童の全家庭を対象に南部町家庭教育支援チームによる戸別家庭訪問を行います。保護者に寄り添ったきめ細かな子育て支援を行います。
- 「親子の体験・ふれあい・仲間づくりの場」として開催している「みんな集まれ！あそぼう広場」を年3回開催し、子育て世代の交流の場を提供します。

事業の目的

子育て中の保護者が孤立することなく、安心して家庭教育ができる環境づくりや相談の場を提供することにより、家庭の教育力の向上を支えます。

継続**妊婦のための支援給付金**担当：子育て支援課 **404万円****事業の概要**

妊娠届出時より妊婦に寄り添い、支援するため、継続的に情報発信など包括相談支援を行い、伴走型相談支援の充実を図ります。出産・子育てに係る経済的負担の軽減を図ります。

事業の目的

町内に住所を有する妊婦の方に給付金を支給することで、安心して出産し、子育てができるようになります。

給付の内容

- ①妊娠時に5万円を支給。
- ②出産時に、こどもの人数×5万円を支給。
(流産・死産も対象)

**継続
新規****不妊治療費助成事業**担当：子育て支援課 **29万円****事業の概要****①不妊治療費助成事業<継続>**

申請時に夫婦又はいずれか一方が1年以上継続して町内に住所を有する方かつ鳥取県不妊治療費助成金の交付を受けられた方に、特定不妊治療の費用の一部を助成します。

②プレコンセプションケア健診モデル事業<新規>

不妊やハイリスク妊娠が増加傾向にあり、婚姻後に不妊に気付き不妊治療を始める場合があります。将来の健やかな妊娠・出産のため、妊娠前に健康状態を調べる検査に要した費用の一部を助成します。

事業の目的

- ①特定不妊治療を行っている夫婦に特定不妊治療にかかった費用の一部を助成することにより、経済的負担の軽減を図ります。
- ②20～30代の男女にプレコンセプションケア健診の費用の一部を助成することで、若い時からの妊娠のしにくさのチェックを受け、こどもを望んだ時にすこやかな妊娠・出産につなげます。

継続**乳児紙おむつ支援事業**担当：子育て支援課 **240万円****事業の概要**

乳児に対して紙おむつを進呈します。

配布したチケットを健康管理センターすこやかに持参することで、紙おむつに交換することができます。伴走型支援も兼ねており、保護者に紙おむつをお渡しする際に子育て相談などを行うことで保護者に寄り添った支援を実施していきます。

事業の目的

紙おむつ費用の負担を軽減し、伴走型支援で保護者が安心して育児が行えるようにします。

支援の内容

紙おむつチケット36パック分をお渡しします。
1か月あたり3パックまで交換できます。

継続**部活動指導支援事業**担当：総務・学校教育課 **1,603万円****事業の概要**

令和8年度南部町型地域クラブ方式への移行の実現に向けて取り組みます。環境整備、指導の質の向上等部活動の地域移行を推進します。

- 部活動の合同チーム・合同練習にかかる公用車を運行します。
- クラブ指導員を配置し、専門的な指導を行います。

事業の目的

部活動地域移行に係る取組を進めることで、指導体制の充実及び指導の質の向上、教職員の負担軽減を図ります。

**継続****学校給食費保護者負担軽減事業**担当：総務・学校教育課 **197万円****事業の概要**

南部町立小・中学校に兄弟姉妹が同時に3人以上在籍している児童生徒について、3番目以降の児童生徒に係る給食費の全額を町が補助します。

事業の目的

南部町立小・中学校に在籍している児童生徒を3人以上養育している保護者の経済的な負担を軽減し、子育て支援を行います。



▲くわしくはこちら

継続**英語教育充実事業**担当：総務・学校教育課 **1,575万円****事業の概要**

- 外国語指導助手（ALT）を中学校、外国語支援員を小学校にそれぞれ配置することにより、英語教育の充実を図り、積極的に英語でコミュニケーションを図る力を育成します。
- 学校教育課程外の活動として、英語によってコミュニケーションをとる機会をつくり、実践的な英語力を育成するとともに、グローバルな視点に立った人材育成を図ります。
- AI英会話アプリを導入し、AIとの英会話練習によって「話すこと」「聞くこと」等の力を伸ばし、英語スキルの向上を図ります。

事業の目的

外国語活動や英語教育、国際理解教育の充実を図り、児童生徒の主体的に学びに向かう姿勢、実践力を高めます。

継続**中学校等入学祝い金**担当：総務・学校教育課 **261万円****事業の概要**

中学1年生の保護者の方に、入学用品購入に係る負担軽減を目的に「たすかーど」ポイントを贈呈します。
(生徒1人当たり30,000ポイント)

事業の目的

中学校に入学する生徒の保護者の経済的負担を軽減し、子どもたちの豊かな学びを支えます。

継続**ひとり親家庭等支援事業**担当：子育て支援課 **536万円****事業の概要**

児童扶養手当の支給を受けている方と同等の所得水準にあるひとり親家庭の父母等が、資格の取得のために養成機関で1年以上の講習を受ける場合や、教育訓練給付の対象となる講座を受講し修了した場合に給付金を支給します。

事業の目的

母子家庭の母及び父子家庭の父の、生活の負担軽減と自立促進を支援します。

支給の内容

- 高等職業訓練促進給付金事業
 - ・高等職業訓練促進給付金
 - ・修了支援給付金
- ※住民税非課税世帯、住民税課税世帯で金額が異なります。
- 自立支援教育訓練給付金事業
- 養育費にかかる公正証書等作成促進事業

継続**不登校対策事業**担当：総務・学校教育課 **1,503万円****事業の概要**

- 教育支援センターさくらんぼを拠点として、不登校児童生徒の支援・相談を行うとともに、学校復帰にむけた取組を充実させます。
- 校内サポートルームを各中学校に設置します。
- フリースクール等へ通所する児童生徒の保護者に、通所費及び通学費を補助します。

事業の目的

不登校の未然防止・早期対応、居場所づくり等により児童生徒が安心安全に生活できるようにします。

補助の内容

- 通所費 月額 20,000円/人
- 交通費 小学生 月額 3,000円/人
中学生 月額 6,000円/人

継続**児童扶養手当**担当：子育て支援課 **3,965万円****事業の概要**

離婚や死別等で、父または母と一緒に生活をしていない児童を監護している方に対して、児童扶養手当を支給します。

事業の目的

経済的に安定して生活ができ、自立した生活が送れることを目指します。

手当の内容

	全部支給額	一部支給最低額
第1子	46,690円	11,010円
第2子以降	11,030円	5,520円

※受給される方・扶養義務者の前年の所得が一定額を超える場合は手当の一部または全額が支給されません。

継続**少人数学級対応事業**担当：総務・学校教育課 **1,200万円****事業の概要**

小学校及び中学校1年生は30人学級、中学校2・3年生は35人学級を編制します。

事業の目的

学校生活全体において、よりきめ細やかな指導・支援を受けられるようにします。



⑨健康づくりの推進

新規

予防接種／認知症対策事業

担当：健康対策課

8,649万円

事業の概要

【带状疱疹ワクチン】

○令和7年4月より带状疱疹ワクチンの定期接種（B類）開始に伴い、課税状況にあわせ接種費用を一部補助します。

- ・65歳の者（5年間経過措置）
- ・65歳を超える方は5歳年齢ごと（70、75、80、85、90、95、100歳）

【アルツハイマー病治療薬（レカネマブ）】

○アルツハイマー病治療薬（レカネマブ）の保険診療が可能になったことに伴い、南部町に居住し、かつ、南部町の住民基本台帳に登録されている者で、アルツハイマー病治療薬の検査、治療を希望する者で申請のあった者に対し、アルツハイマー病治療に係る費用を一部補助します。

事業の目的

【带状疱疹ワクチン】

個人の発病またはその重症化を防止します。

【アルツハイマー病治療薬（レカネマブ）】

生活負担を軽減します。

補助の内容

【带状疱疹ワクチンの接種の自己負担額】

○組換ワクチン 計2回分

課税世帯：22,000円
非課税世帯：8,800円

○生ワクチン：1回分

課税世帯：4,400円
非課税世帯：1,800円

※生活保護受給世帯は両ワクチンとも無料

【アルツハイマー病治療薬（レカネマブ）に係る費用一部補助】

○レカネマブ投与治療を開始する前に実施した検査に係る費用：補助率10/10

○その他の検査及び治療に係る費用：補助率1/2

※一生涯で40万円を限度とします。

継続

特定健診／がん検診事業／人間ドック

担当：健康対策課

6,957万円

事業の概要

6月から翌年2月まで、特定健診、がん検診を実施します。集団健（検）診と医療機関での個別健（検）診を選べます。健（検）診を毎年受けることで生活習慣病を早期発見・重症化を予防することができるため、多くの方に受診していただけるよう受診勧奨を行い、受診機会を逃さないよう準備していきます。今年度は働き世代の方や定期通院がない方の受診しやすい機会を増やすため休日健（検）診（集団健（検）診）を4回実施します。南部町国民健康保険加入者に実施している人間ドックは、昨年度から対象者を300名に拡大しており毎年実施します。

事業の目的

病気の早期発見を行い、病気の予防と早期治療を行うことで、町民の医療費負担を軽減し、健康寿命を伸ばすことを目指します。

継続

介護予防地域支援事業

担当：健康対策課

681万円

事業の概要

高齢者が可能な限り健康で自立した生活を送ることができるよう、要支援や要介護状態になることを予防する必要があります。

100歳体操を特定非営利活動法人南部町総合型地域スポーツクラブに委託することで普及、推進し、高齢者の「筋力の維持向上」「閉じこもり予防」「交流の場づくり」を目指します。参加者同士で交流する機会をつくり、継続支援を行います。

事業の目的

運動機能の向上、認知症・閉じこもりの予防をし、要介護状態になることを防ぎます。

補助の内容

対象：各区公民館の借上料

補助額：1公民館につき、年間最大6,000円

新規**歯科保健事業**

担当：健康対策課

541万円**事業の概要**

「歯科・口腔と食に関するイベント」を開催します。大規模な啓発を行うことで、医療機関等との連携を強化し、町民の歯科保健への関心を高めます。

事業の目的

イベントに参加された方が、歯科予防への関心が高まり歯科検診を受けるきっかけを作ります。

継続**減塩推進事業**

担当：健康対策課

21万円**事業の概要**

毎月広報なんぶへ小学生、中学生が考案した減塩メニューを掲載します。

休日健診や講演会などで減塩の提案や啓発をします。

事業の目的

食塩の摂り過ぎを防ぎ、健康に暮らすことができるようにします。

⑩ともに支え合い元気に暮らすまちづくり**新規****重層的支援体制整備事業**

担当：福祉政策課

2,695万円**事業の概要**

複雑化・複合化した支援ニーズに対応するため、相談支援、参加支援、地域づくりを通じて支援を行い社会とのつながりを築きます。

事業の目的

複雑、複合化した課題を抱える方、既存の社会参加制度では対応できない方を把握し、社会とのつながりを回復するための支援を促します。

**継続****生活困窮者自立支援事業**

担当：福祉政策課

1,799万円**事業の概要**

南部町社会福祉協議会に委託し、生活困窮者専門の相談窓口「生活サポートなんぶ」を設置します。

関係機関との連携や地域のネットワークを活かしながら早期に困窮者を把握し、必要な機関やサービスにつなげることで、早期に自立した生活ができるように支援します。就労等による安定収入の確保、家計の自主的な管理の支援、各種福祉サービスの活用など、それぞれに合った支援を行います。

事業の目的

必要な機関やサービスにつなげることで、早く自立した生活ができるように支援します。

継続**特別障害者手当等支給事業**

担当：福祉政策課

1,007万円**事業の概要**

重度の障がいのある在宅で生活をされている方で、日常生活において常時特別の介護を必要とする方に対して特別障害者手当等を支給します。

事業の目的

重度の障がいがある方の福祉の向上を図ります。

補助の内容

特別障害者手当（20歳以上） 月額29,590円

障害児福祉手当（20歳未満） 月額16,100円



▲くわしくはこちら

政策3 豊かな里に調和するまちづくり

⑪ インフラを整え、安心を支える

継続

ふれあい道路サポート事業

担当：建設課

33万円

事業の概要

地域で町道の除雪・除草作業を行っていただく場合に、刈り払い機の混合油・小型除雪機のガソリン等、作業に必要な燃料を支給します。

事業の目的

町が管理する道路の通行の安全を確保し、周辺環境を安全に保つ自治会等の作業を支援します。道路維持管理へ関心を持っていただき、地域住民が助け合って生活を営むコミュニティ活動の推進を目指します。

助成の内容

- 除草…刈り払い機の燃料（混合油）
作業する道路の長さ（m）×0.01ℓ
 - 除雪…作業時間×作業機械台数×2.5ℓ
- ※どちらも上限は36ℓ

継続

町道維持管理事業

担当：建設課

6,978万円

事業の概要

皆さんが安心して安全かつ快適に目的地まで移動できるように、道路の舗装修繕、橋りょう、交通安全施設（ガードレール、道路照明等）及び除雪作業等の維持管理を行います。

事業の目的

町道通行の安全確保に努めます。



継続

公共交通対策事業

担当：未来を創る課

1億1,644万円

事業の概要

病院、通学、買い物はもちろん、お出かけやイベントにもご利用いただける移動手段として公共交通対策（町営ふれあいバス「バクシー」の運行、路線バス運行への補助、路線バス回数券の販売）を行います。

令和7年度は町内で開かれるイベントにあわせて、公共交通の利用を体験してもらうためのキャンペーンを実施します。

事業の目的

町民の移動手段を確保し、マイカーがなくても住み続けることができる町を目指します。



▲くわしくはこちら

継続

南部町生活道路改善支援事業

担当：建設課

300万円

事業の概要

町道や生活道路が快適に通行できる道路となるよう、自分たちで整備や修繕をする活動を支援します。

事業の目的

町道（認定予定も可）や、日常生活で使用する生活道路の利便性の向上を図ります。

補助の内容

対象者：地域振興協議会

対象経費：道路の舗装や修繕、樹木の伐採等のための
原材料費・機械リース料・処分費など

補助率：○共同作業の場合：100/100

○委託を請け負う場合：80/100

※上限100万円

⑫デジタル技術でより便利な環境づくり

継続

マイナンバーカード交付事業

担当：町民生活課 **1,245万円**

事業の概要

社会保障・税番号制度で導入されたマイナンバーカードの交付や異動に伴う適正な事務手続き等を行います。

事業の目的

マイナンバーカードを取得することで、本人確認書類としての利用やコンビニでの公的証明書の取得、行政手続きのオンライン申請、確定申告など各種手続きが便利になります。

継続

戸籍追加項目対応事業

担当：町民生活課 **941万円**

事業の概要

戸籍への「仮の振り仮名」の通知を行い、訂正の有無の受付を行います。

事業の目的

氏名への振り仮名記載が追加されます。より正確な個人の証明書となるため、各種手続きなどでの本人確認情報の確認精度が高まります。

継続

住民とつながる役場

担当：デジタル推進課 **531万円**

事業の概要

LINEを活用し、住民票などの各種申請や学校の欠席等の連絡、水道の手続き、ごみの分別問い合わせなどオンラインで行政サービスが利用できます。

各集落にコネクテッドカー（どこでもなんぶ号）が出向いていき、証明書の発行等の行政手続きができるよう機能拡充を行います。

事業の目的

新たなデジタル行政サービスを提供することで、将来的に「役場に行かない、書かない窓口」の実現を目指します。



▲くわしくはこちら

継続

業務改善のためのDX推進

担当：デジタル推進課 **512万円**

事業の概要

役場の業務のデジタル化を進めることで、時間短縮などの業務効率化による職員の負担軽減やコスト削減が期待できます。さらには住民サービスの向上につながります。

事業の目的

業務効率化やコスト削減を目指します。

テノヒラ役場

南部町

<p>学校 子育て 欠席連絡 など</p>	<p>申請 水道・国保 証明書 など</p>	<p>ごみ 分別検索 収集日カレンダー など</p>
<p>予約 西伯病院小児科 スマホ教室 など</p>	<p>情報 提供 道路損傷・災害 不法投棄 など</p>	<p>ふれあい バス 時刻表</p>
<p>まち づくり パブコム ご意見 など</p>	<p>防災 緊急情報 行政無線 など</p>	<p>広報 HP・行政文書 SNS・仮外 など</p>
		<p>受信 設定</p>

⑬環境にやさしいまちづくり

継続

二酸化炭素排出実質ゼロ推進事業

担当：町民生活課 **6,951万円**

事業の概要

生活基盤である電気を自給自足する、再生可能エネルギーに変換するゼロカーボンの取り組みで環境にも家計にも優しい生活を始められるよう補助等を行います。

事業の目的

町民や事業所に二酸化炭素排出削減の取り組みが浸透することで、再エネ、省エネ設備等の導入を進めます。

補助の内容

- 町内防犯灯のLED化
- 家庭用発電設備等導入推進補助金
- 事業所用発電設備等導入推進補助金
- 宅配ボックス購入設置助成金

継続

ごみ減量化事業

担当：町民生活課 **56万円**

事業の概要

生ごみ処理機購入補助金の活用により、生ごみの減量化・たい肥化を推進します。

事業の目的

ごみ分別の徹底が進むことで、可燃ごみが減少し、リサイクル率が向上します。

補助の内容

- ・生ごみ処理機の無償貸出、購入補助
(機械式:20,000円/台、コンポスト:2,000円/台)
- ・登録団体がリサイクルする事業への奨励金
(5円/kg)

⑭住み続けたいまちづくり

新規

南部町地域猫活動モデル（繁殖制限措置）事業

担当：町民生活課

38万円

事業の概要

地域猫活動（手術後に地域で適切に飼育管理）を行う場合、飼い主のいない猫への不妊去勢手術に要する経費及び活動の周知に係る広報費の補助をします。

※地域住民の理解を得ており、かつ、地域猫活動について継続的に地域の理解を得られるような周知活動を行っていることや、別世帯に属する2人以上で構成されている団体であることが必要です。

事業の目的

飼い主のいない猫の繁殖を抑えることを目指します。

補助の内容

補助率：10/10

補助上限：メス4万5千円/頭、オス3万円/頭



継続**地域おこし協力隊活動支援事業**担当：未来を創る課 **289万円****事業の概要**

新たに「おてつたび」の仕組みを導入し、南部町での仕事やイベントの担い手となる、都市部から旅する若者を迎え入れます。

事業の目的

おてつたび利用者と地域住民との交流により、地域の賑わいを生み、関係人口の拡大を図ります。

また、集落の草刈りなど、日ごろの困りごとを手伝ってもらうことで地域の課題解決に繋がります。

継続**三世代同居支援事業補助金**担当：建設課 **480万円****事業の概要**

転入や転居をされることで、新たに三世代が同居することになった家族に対し、同居するために必要となった住宅の新築、購入、増改築やリフォームを支援します。

事業の目的

人口の増加と、快適な居住環境を目指します。

補助の内容

対象：住宅の新築、購入、増改築やリフォームにかかる費用

補助額：工事費の1/3、上限60万円

※工事着工前の申請が必要です

⑮出合いが広がる観光のまちづくり**継続****体験型観光推進事業**担当：未来を創る課 **742万円****事業の概要**

町内にある自然や歴史、文化、産業、建築物など、あらゆるものを観光資源ととらえた体験メニューの企画・運営により、南部町体験型観光の定着と拡大を図っていきます。

「脱炭素」×「竹あかり」をテーマとした新たな催しなど、里地里山の維持保全、脱炭素社会の実現に向けた啓発活動を行って「地球に優しいまち～南部町」を全国に向けて発信していきます。

事業の目的

様々な体験メニューの提供、「地球に優しいまち～南部町」の発信により、全国からの観光客を増やしていくことを目指します。また、観光客の増加により、町内観光関係事業者の経営を豊かにしていきます。



⑯自然災害や犯罪などからくらしを守る

継続

震災に強いまちづくり促進事業

担当：総務課

1,597万円

事業の概要

昭和56年5月31日以前に建築された住宅の耐震化に係る費用の一部を助成します。金銭的負担をできる限り軽減させて住宅の耐震改修促進を図ります。

事業の目的

耐震診断、耐震設計、耐震改修等を促進し、地震から町民の生命を守る空間を作ります。

補助の内容

○耐震診断

<無料>補助率10/10

<有料>補助率2/3、上限13万3,000円

○耐震改修設計 補助率1/2、上限16万円

○全体耐震改修 補助率4/5、上限140万円

○居室単位耐震改修

補助率4/5、上限100万円

○ブロック塀耐震対策

・除却 補助率2/3、上限15万円

・改修 補助率1/3、上限10万円



▲くわしくはこちら

継続

高齢者等免許証自主返納支援事業

担当：町民生活課

152万円

事業の概要

70歳以上の高齢者の方が運転免許を自主返納された場合に、特典を交付します。

事業の目的

運転免許証を自主返納された方が、交通事故を気にすることなく、交通機関等を使って移動を行えることを目指します。

特典の内容

①南部町ふれあいバスの1年間無料パス

②日ノ丸バス回数乗車券

③行政ポイント

の中から2つを選択してもらい交付します。

継続

除雪機械運転手育成支援事業

担当：建設課

80万円

事業の概要

大型特殊免許等の除雪機械の運転に必要な資格を取る場合、取得に必要な経費を補助金として交付します。

事業の目的

除雪作業をしていただく、除雪機械の運転手となる人材を育成します。

補助の内容

対象：大型特殊免許等の取得に必要な経費

補助額：経費の2/3、上限40万円

継続

消費生活相談事業

担当：町民生活課

17万円

事業の概要

事業者と消費者の間に生じた苦情等の問題解決のため、専門の相談員を設置し相談業務を行います。

事業の目的

消費者相談窓口を設置し、消費者トラブルを未然に防ぎ、情報をいち早く提供することで消費者被害を防ぎます。

— 南 部 町 職 員 構 成 表 —

令和7年4月2日現在

○町長 陶山 清孝

○副町長 宮永 二郎

○教育長 二宮 伸司

(会)：会計年度任用職員

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電 話						
総 務 課 防 災 監	長 田村 誠 監 田中 光弘	課 長 補 佐 亀尾 真哉	総務室	給与支払事務、市町村共済組合、退職手当組合、公務災害、職員の福利厚生、地縁団体、公平委員会、出前講座、情報公開・個人情報保護、法制、消防・防災関係、国民保護法制、自主防災組織、公文書審査・保存、町長秘書(町長・副町長日程調整)、慶弔に関する事務、町財産統括・管理、儀式・表彰、町史編纂、庁舎管理、指定管理者、広報、行政文書、防災無線	66-3112						
		課 長 補 佐 石谷麻衣子				行財政改革推進室	人材育成・勤務評定、財政計画、財政分析、予算編成、地方交付税、町債、決算統計、公共施設調査、ふるさと納税、市町村交付金、行政改革プラン、人事評価システム、行財政運営審議会	66-4803			
		課 長 補 佐 船原 美香									
		主 幹 荊尾 雅之									
		主 任 藤下 夢未									
未 来 を 創 る 課	長 松原 誠	主 任 赤井 沙樹	なんぶ創生2.0推進室	総合計画、総合戦略、商工会の育成、企画調整、企業誘致支援、土地利用、移住定住促進、雇用対策、統計調査、景観形成、商工業振興、観光政策、カントリーパーク周辺整備事業、大学連携、国立音楽院との連携、南部町土地開発公社、地方創生、各種イベント	66-3113						
		主 任 高雄 勇飛				地域振興室	地域バス対策、地域振興区支援、地域づくり、NPO支援、コミュニティー事業、国際・地域間交流、婚活事業				
		主 事 岩佐 翔朗									
		防 災 アドバイザー 細田 恵誠(会)									
		一 般 事 務 員 龍山 理香(会)									
デジ タ ル 推 進 課	長 橋田 和美	参 事 湯浅香緒利		デジタル技術を活用した業務改善・住民サービス向上事業、住民デジタル相談窓口(スマホ教室・相談会)、CATV管理運営、なんぶSANチャンネル運営、情報基盤管理、ホームページ管理	46-0108						
		主 査 加納 真一									
		主 事 野口 誉弘									
		主 査 石賀 志保									
		主 幹 大下 真史									
税 務 課	長 三輪 祐子	課 長 補 佐 杉谷 元宏	税務室	町税及び国民健康保険税の賦課・減免、賦課資料収集・調査、町税関係の証明、確定申告、固定資産評価	66-4802						
		主 幹 古戈 泰章				徴収対策室	滞納処分、徴収、町税等収納				
		主 任 爲國 沙耶					住宅新築資金等の徴収				
		主 事 堀越 絵康									
		主 事 大塚 怜									
町 民 生 活 課 (法勝寺庁舎)	長 渡邊 悦朗	地 域 振 興 協 議 会 サポートスタッフ 石谷 瞳(会)	国民健康保険室	国民健康保険、後期高齢者医療、病院事業	66-3114						
		課 長 補 佐 石賀 俊彰				町民サービス推進室	戸籍(出生・婚姻等)、人口動態、身分証明、埋火葬の許可、住民基本台帳、印鑑登録・証明、国民年金、行旅人、保護司、狂犬病予防、廃棄物処理、清掃、環境保全、公害、消費者行政、慰霊祭、弔慰金等、防犯、墓地、献血、交通安全対策、環境政策、新エネルギー、マイナンバーカード交付	64-3781			
		主 幹 藤田 優紀									
		デジ タ ル 推 進 員 前田 進(会)									
		デジ タ ル 推 進 員 藤井 沙希(会)									
デジ タ ル 推 進 員 龍川 楓(会)											
キ ナ ル な ん ぶ (未来を創る課)	統 括 責 任 者 松原 誠	一 般 事 務 員 遠藤 栄一(会)		総合戦略、大学連携、地方創生、地域バス対策、婚活事業、キナルなんぶ施設管理	46-0870						
		一 般 事 務 員 足井 千景(会)									
		主 幹 小林 公葉									
		主 幹 吉持美奈子									
		主 任 種 晃平									
南 部 町 公 民 館 (さいはく分館)	長 二宮 伸司	主 任 池田 祥子	公民館主事	公民館管理運営、学級・講座の開催、自主学習グループ育成指導、学習情報の提供							
		主 任 西尾香菜絵									
		主 事 田村 莉子									
		一 般 事 務 員 山根 修子(会)									
		一 般 事 務 員 藤山孝太郎(会)									
健 康 管 理 セ ン タ ー 福 祉 事 務 所	長 前田かおり	一 般 事 務 員 井上 恵子(会)	福祉政策課、健康対策課、子育て支援課の3課で対応	生活保護、障がい者福祉、児童扶養手当、ひとり親家庭支援、児童福祉手当、生活困窮者自立支援	66-5524						
		課 長 補 佐 前田 憲昭									
		主 任 上田 祐美									
		主 事 宇田 翔一									
		一 般 事 務 員 野口 里美(会)									
キ ナ ル な ん ぶ (人権・社会教育課)	統 括 責 任 者 松原 誠	一 般 事 務 員 加納 由貴(会)	文化財専門員	町及び県指定文化財・埋蔵文化財・特別天然記念物の保護等、伝統文化保存継承、なんぶふれあい館管理							
		主 幹 吉村 友良									
		主 事 久慈 大貴									
		一 般 事 務 員 渡辺 洋子(会)									
		課 長 補 佐 大塚 幸									
南 部 町 公 民 館 (さいはく分館)	長 二宮 伸司	主 事 坂本 幸喜	公民館主事	公民館管理運営、学級・講座の開催、自主学習グループ育成指導、学習情報の提供							
		主 事 新井 宏則(会)									
		主 事 小谷 菜摘(会)									
		主 事 小谷 菜摘(会)									
		主 事 小谷 菜摘(会)									

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電話
健康対策課	課長 泉 潤哉	課長 補佐 川上 稚子 主幹 村上 康恵 主幹 保健師 石口 妙子 主幹 保健師 畑岡奈生子 主幹 保健師 前田 知子 主幹 保健師 角 智美 主幹 保健師 加藤 香織 主幹 保健師 清水 知代 主任 保健師 三春 哉 主任 社会福祉士 坂田 弘子 主任 社会福祉士 谷上 修 主任 社会福祉士 朝日 志保 保健師 吉村 亜純 保健師 遠藤佳菜子 保健師 白石 百花 保健師 杉原 恵美 社会福祉士 畑中 咲貴 管理栄養士 大西 千咲 介護支援専門員 米原 淳子 助産師 森本 美恵(会) 管理栄養士 池田のぞみ(会) 一般事務員 山崎 貴之(会) 一般事務員 福田 早紀(会) 一般事務員 生田美智子(会) 認知症地域支援推進員 井上 知代(会)		食育の普及、食生活改善、保健衛生、健康増進、生活習慣病予防、がん検診、母子保健、歯科保健、障がい保健、精神保健、感染症対策、予防接種、在宅訪問指導、地区保健活動、健康教室、DV、新型コロナウイルス対策、減塩事業、高齢者虐待、介護予防、権利擁護、認知症支援	66-5524
南部箕蚊屋広域連合南部地域包括支援センター	センター長 前田かおり(併)	主幹 保健師 加藤 香織(併) 主任 社会福祉士 坂田 弘子(併) 介護支援専門員 米原 淳子(併) 保健師 吉村 亜純(併) 一般事務員 生田美智子(会)(併)		介護予防給付、介護予防事業、総合相談、包括的・継続的マネジメント、権利擁護	66-5524
福祉政策課	課長 加納 諭史	課長 補佐 桑名 俊成 主幹 智彦 竹中 主任 田中 遥香 主任 若佐 優美 主任 角田 亘 一般事務員 岩崎 幸子(会) 一般事務員 木村 未来(会) 福祉コーディネーター 小木麻衣香(会) 福祉コーディネーター 谷口 輝子(会) 福祉コーディネーター 石原 司子(会)		各種福祉団体との連携、地域福祉、高齢者福祉、介護保険、民生委員及び児童委員、日本赤十字社、特別医療費、町単独医療費助成、福祉施設の管理 天津地域振興協議会 南さいはく地域振興協議会 あいま手間山地域振興協議会	66-5522
子育て支援課	課長 芝田 卓巳	課長 補佐 潮 真也 主幹 岡田 祐美 主幹 宮本ゆう子 主幹 唯 聡太 主幹 村尾 太一(兼) 一般事務員 古志真理子(会) 一般事務員 岡長 雅美(会)	少子化対策・子育て支援室	子育て支援、少子化対策の事業連携、子ども子育て支援事業計画、児童手当、特別児童扶養手当、保育園、児童館、放課後児童クラブ、未熟児養育事業、不妊治療助成	66-5525
こども家庭センター	所長 前田かおり	福祉政策課、健康対策課、子育て支援課の3課で対応		児童及び妊産婦の福祉や母子の相談、サポートプラン、要保護児童地域対策協議会	66-5524
すみれこども園	園長 道川由利香	園長 補佐 小川 美恵 主幹 保育士 山根 直美 主幹 保育士 田部 晶子 主幹 保育士 松原 伸 主幹 保育士 小林 敦子 主幹 保育士 北山 里美 主任 保育士 古都 晴香 主任 保育士 井上美保子 主任 保育士 長谷川優奈 保育士 遠藤 寧々 保育士 田中 杏佳 保育士 小森 麻子(会) 保育士 井東 真澄(会) 保育士 葉狩 梓(会) 保育士 富永 桃子(会) 一時保育担当保育士 伊藤美紀子(会) 保育士 岡田 静花(会) 保育士 前田 禎子(会) 子育て支援員 高岡 玲子(会) 一般事務員 遠藤 祥子(会) 調理師 安達 明美(会) 調理師 福永瀬里奈(会) 調理師 檀田奈津恵(会) 調理師 林 由香里(会)		管理運営:0歳(6月)~5歳児保育業務、一時保育	66-2040
ひまわり保育園	園長 佐々木美和	園長 補佐 杠 由美 主幹 保育士 安達 史織 主幹 保育士 宅野 千夏 主幹 保育士 大前 美香 主任 保育士 住田 あや 保育士 生田 咲貴 保育士 藤江 真歩 保育士 高見 華恋(会) 保育士 津田 桃子(会) 一般事務員 持田 果南(会) 調理師 松原 由香(会) 調理師 今岡 みほ(会)		管理運営:0歳(6月)~5歳児保育業務	64-2824
宮前児童館	館長 岡田千恵美(会)			管理運営、児童育成指導	64-2197

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電 話
産 業 課	長 亀尾 憲司	課 長 補 佐 益田 良介 主 幹 中尾 仁美 主 幹 前田智恵子 主 幹 谷本麻衣子 主 任 岡本 湧生 主 事 岩本 龍 一 般 事 務 員 重谷まゆみ (会) 一 般 事 務 員 糸田 由起 (会)	農林振興室	農業振興地域整備計画、農政審議会、農地利用集積事業、農地中間管理機構との調整、鳥取県農業共済組合連携、農村振興公社の調整、農地事業一般助成事業、農業再生協議会運営、中山間地域等直接支払、多面的機能支払、環境保全型農業直接支払、がんばる地域・がんばる農家プラン支援、集落営農組織、農業生産法人支援、地域奨励作物育成、耕作放棄地再生、水稲・果樹・野菜振興、新規就農・農業後継者支援、認定農業者、担い手育成、営農規模拡大支援、特産物振興、産地消推進、加工品加工グループ育成指導、農産物直売所の育成、畜産振興、森林整備計画策定、ナラ枯れ対策、有害鳥獣駆除、竹林整備、緑化関係事業、農林業施設維持管理、森林公園維持管理	64-3783
農 業 委 員 会 事 務 局	事務局長 (併) 亀尾 憲司	局 長 補 佐 本田 秀和 一 般 事 務 員 田邊 操枝 (会)		農地の権利設定・移転、農地転用、農業者年金、農地保有合理化、国有農地、農業者年金友の会	64-3792
建 設 課	長 岩田 政幸	課 長 補 佐 吉村 隆 主 幹 山尾 好行 主 幹 吉持 肇 主 幹 後藤 広樹 主 幹 岡田 岳大 主 幹 技 野口 裕介 主 事 菊池 康之 主 事 岩佐 桃菜 技 師 村尾 太一 技 師 渡辺 生 一 般 事 務 員 頼田 泰史 (会) 一 般 事 務 員 小林 歩美 (会) 一 般 事 務 員 小森 宏美 (会) 町 道 林 道 作 業 員 小林 幸雄 (会) 町 道 林 道 作 業 員 吉村 誠剛 (会)	まちづくり基盤整備室	町道新設・改良・災害復旧、急傾斜地対策・斜面崩壊復旧、林道開設・管理・災害復旧、農業土木・災害復旧、生活道路改善支援、林道・農道・町道台帳、道路維持管理、占用申請、占用料・使用料の徴収、屋外広告物、公営住宅の管理、急傾斜地指定、樋門、景観まちづくり、除雪、県土木工事の調整、法定外道路水路譲与・管理、農林業基盤整備補助金交付事業	66-3115
			地籍調査室	地籍調査事務	36-8555
			上下水道室	上下水道施設整備・維持管理、水質管理、上下水道使用料等の賦課徴収、汚水処理事業推進、汚水処理施設整備・維持管理	66-4807
出 納 室	会 計 管 理 者 岡田 光政	主 任 稲田美沙子	出納室	現金の出納・保管、小切手の振出し、有価証券の出納・保管、現金・財産の記録、指定金融機関等、物品の取得・管理・処分、物品の出納・保管、支出負担行為の確認、決算	66-4801
議 会 事 務 局	事 務 局 長 田子 勝利	一 般 事 務 員 松本 聖美 (会) 書 記 亀尾 真哉 書 記 船原 美香 書 記 荊尾 雅之 書 記 藤下 夢未 書 記 赤井 沙樹 書 記 高雄 勇飛 書 記 岩佐 翔朗		議会事務局業務全般 (併任) 議会事務局書記	66-4804
監 査 委 員 会 事 務 局	事務局長 (併) 田子 勝利	書 記 松本 聖美 (会) 書 記 船原 美香 書 記 荊尾 雅之 書 記 赤井 沙樹 書 記 高雄 勇飛		(併任) 監査委員事務局業務全般	
教 育 委 員 会 事 務 局	教 育 次 長 岩田 典弘				
総 務 ・ 学 校 教 育 課	長 河上 英仁	課 長 補 佐 濱家 雄 主 幹 赤井 佳子 主 幹 井塚智枝美 主 任 渡部真理子 主 任 大前 拓 幼 児 教 育 ・ 保 育 専 門 員 頼田 知子 (会) 幼 児 教 育 ・ 保 育 専 門 員 中谷 博視 (会) 特 別 支 援 教 育 コーディネーター兼スクールソーシャルワーカー 渡邊不二子 (会) スクールソーシャルワーカー 奥田まゆみ (会) 協働活動統括推進員 兼 ICT 支援員 田丸 睦梯 (会) 一 般 事 務 員 福岡 祐子 (会)		教育委員会の会議、委員会規則の制定・改廃、公告式、学校施設の維持管理及び改修、教育財産、予算、教育行政相談、調査・統計、学校調査等、共同学校事務室、学校給食、通学定期、外国語指導助手、通学路、高校等通学定期券助成、食育、学力向上、幼児教育・保育の充実、まち未来科、通級指導教室、特別支援教育、不登校問題行動、コミュニティスクール、学校評価、学級編制、教科書・教材、学校保健、児童・生徒の就学、就学援助、県費負担教職員人事・服務・福利厚生・研修、保小中連携、教育相談、その他学校教育	64-3787

課・室等名	課長・専門員・所属長・氏名	課員・氏名	室名	主な仕事	電 話	
人権・社会教育課	長 畑岡 宏隆	主 幹 泉 絵梨子 主 幹 田子 将 主 事 徳岡 紗希 人 権 教 育 啓 発 専 門 員 新井 則子 (会) 家 庭 教 育 推 進 員 田邊 由紀 (会) 一 般 事 務 員 山地ひなた (会)		人権総合計画、人権会議、人権教育啓発、人権問題交流懇談会、生涯学習の推進、社会教育団体の育成、家庭教育支援、青少年健全育成、生涯スポーツの推進、社会体育施設管理	64-3782	
南部町公民館	館 長 二宮 伸司			公民館管理運営、学級講座の開催、自主学習グループ育成指導、学習情報の提供		
板祐生記念館	館 長 二宮 伸司	副 館 長 中尾慶治郎 (会) 一 般 事 務 員 猪原加代子 (会) 学 芸 員 補 助 員 深田智恵美 (会)		記念館管理運営、祐生収集品の保存・常設展示、特別展の開催、地域文化の継承	66-4755	
西伯文化会館	館 長 生田清 (会)	指 導 職 員 石田 房恵 (会) 生 活 相 談 員 石上美佐雄 (会)		管理運営、生活相談、人権教育啓発事業	66-3255	
宮前隣保館	館 長 中前 茂美(会)	指 導 職 員 新井 愛実 (会) 生 活 相 談 員 石上美佐雄 (会)		管理運営、生活相談、人権教育啓発事業	64-2164	
小 学 校	小 学 校	学 校 司 書 安田美穂子 (会)		西伯小図書館運営	66-2215	
		学 習 支 援 員 西村 泰子 (会)		西伯小学習支援		
		学 習 支 援 員 久城 博子 (会)		西伯小学習支援		
		特 別 支 援 教 育 支 援 員 吉川 由起 (会)		西伯小特別支援教育支援		
		外 国 語 支 援 員 寺本 亜夢 (会)		西伯小外国語支援		
		学 校 主 事 枝野 真実 (会)		西伯小学校主事用務		
学 校 司 書 秦 紗耶香 (会)	会見小図書館運営	64-2016				
学 習 支 援 員 船越 靖子 (会)	会見小学習支援					
学 習 支 援 員 米原 瞳 (会)	会見小学習支援					
特 別 支 援 教 育 支 援 員 太田 晶子 (会)	会見小特別支援教育支援					
外 国 語 支 援 員 寺本 亜夢 (会)	会見小外国語支援					
学 校 主 事 藤谷 直美 (会)	会見小学校主事用務					
学 校 司 書 兼 員 本田 智美 (会)	会見第二小図書館運営・学習支援	64-2415				
外 国 語 支 援 員 ハーバード・カレッジ(会)	会見第二小外国語支援					
中 学 校	中 学 校	学 校 司 書 石田 瑞枝 (会)		法勝寺中図書館運営	66-2009	
		学 習 支 援 員 野口 米子 (会)		法勝寺中学習支援		
		学 習 支 援 員 百千田優子 (会)		法勝寺中学習支援		
		学 校 主 事 岡田亜里沙 (会)		法勝寺中学校主事用務		
		学 習 相 談 員 秦野 諭示 (会)		法勝寺中学校校内サポートルーム		
		外 国 語 指 導 助 手 レネ・オハレス(会)		法勝寺中学校区ALT		
		学 校 司 書 稲村 菜摘 (会)		南部中図書館運営		64-2013
		学 習 支 援 員 梅原 裕子 (会)		南部中学習支援		
		学 校 主 事 荊尾 咲子 (会)		南部中学校主事用務		
		学 習 相 談 員 吉川 文康 (会)		南部中学校校内サポートルーム		
外 国 語 指 導 助 手 グレアム・コープ(会)	南部中学校区ALT					
図 書 館	館 長 角田有希子					
法勝寺図書館		主 事 西林桃々華 司 書 檀田 則子 (会) 司 書 井塚加那子 (会) 司 書 伊田 裕代 (会)		図書館計画、管理・運営、資料収集・整理・保存、資料相談、貸出・返却、読書推進活動、学校図書館支援、ボランティア育成・活動支援、子どもの読書活動支援、くらし産業支援	66-4463	
天 萬 図 書 館		司 書 永見 邦子 (会) 司 書 田邊佐弥香 (会) 司 書 坂本 紗央 (会) 司 書 補 助 員 石上ゆさみ (会)			64-3791	
西伯給食センター	所 長 岩田 典弘	学 校 栄 養 主 任 中田 幸子(県職)		学校給食の提供、食物アレルギー対応、地産地消、食育指導、施設管理	66-2006	
会見給食センター		栄 養 教 諭 坂井 恭子(県職)			64-2343	
教育支援センター さくらんぼ		セ ン タ ー 長 渡邊不二子 (会) 学 習 相 談 員 荒井 文夫 (会) 学 習 相 談 員 花田万里子 (会) 学 習 相 談 員 瀬尾 美恵 (会)		不登校や不登校傾向のある児童生徒への教育相談、不登校や不登校傾向のある児童生徒の学習支援及び生活指導	64-3701	
選挙管理委員会 事 務 局	事 務 局 長 田村 誠	書 記 亀尾 真哉 書 記 石谷麻衣子 書 記 船原 美香 書 記 荊尾 雅之 書 記 藤下 夢未 書 記 赤井 沙樹 書 記 高雄 勇飛 書 記 岩佐 翔朗		(併任)選挙管理委員会事務局、選挙事務、啓発	66-3112	

— 西伯病院職員構成表 — (電話 0859-66-2211 FAX 0859-66-4012)

令和7年5月1日現在

- 事業管理者 足立 正久 ○名誉院長 田村 矩章 (内科) ○院長 長谷川 純一 (内科)
 (医療安全部長兼務)
- 参与 高田 照男 (精神科) ○介護医療院院長 宇田川 晃秀 (内科)
 (地域在宅医療部副部長兼務) (内科部長・医療技術部長兼務)

(会) : 会計年度任用職員

所属名	所属長・氏名	職・氏名	所属名	所属長・氏名	職・氏名
医療局	医療局長 堅野 国幸 (外科・整形(外科)・ 外科・耳鼻咽喉科・婦人科・手術部 部長兼務)		3階B病棟 (医療療養)	師長 渡部 健二 (介護医療院さくら 師長兼務)	副師長 多胡 順子 副師長 平井 豊 主任看護師 三好 智恵美 主任看護師 森井 和子 主任看護師 渡部 舞衣 看護師 田中 和枝 看護師 安田 幸枝 看護師 大原 典子 看護師 橋本 有未 看護師 布々内 真江 看護師 高木 葵 看護師 中井 基行 看護師 江原 七海 看護師 田邊 珠亜璃 看護師 吉川 彩菜 准看護師 新竹 恵美(会) ケアワーカー 井田 知子(会) ケアワーカー 藤井 利恵子(会)
内科		副部長 田村 啓達 (リハビリテーション 部・薬剤部・感染制御室 長兼務) 常勤医師 川上 建 非常勤医師 野坂 薫子(会) 非常勤医師 村田 裕彦(会)	4階病棟 (精神科病棟)	師長 松田 祐樹	副師長 岩田 恵 主任看護師 三浦 玲子 主任看護師 須山 悟志 看護師 龜山 瑞江 看護師 糸原 広恵 看護師 藤井 陽一 看護師 大葉 薫 看護師 村上 弘樹 看護師 田代 舞 看護師 伊藤 洋平 看護師 伊藤 洋子 看護師 本庄 未来 看護師 新田 将大 看護師 石原 みなみ 看護師 福田 誠人 ケアワーカー 北峯 達人(会) ケアワーカー 小笹 幸子(会) ケアワーカー 内藤 夕希(会) ケアワーカー 船越 智陽(会)
整形外科			5階病棟 (精神科療養病棟)	師長 内藤 俊樹	副師長 橋本 真介 主任看護師 金森 健介 看護師 梶島 春枝 看護師 西村 紀子 看護師 林 正和 看護師 前田 美知子 看護師 梶目 景子 介護福祉士 北峯 嘉代子 介護福祉士 持田 淳子 介護福祉士 石口 達也 介護福祉士 勝井 康治 准看護師 櫻内 史子(会) ケアワーカー 岩田 恵美子(会)
小児科		部長 坪内 祥子 非常勤医師 片山 章(会)	外来	師長 首藤 洋子	副師長 矢田貝 奈緒子 副師長 小倉 恵 副師長 松田 麻理 主任看護師 小谷 陽子 主任看護師 山中 麻子 看護師 吉持 由美子 看護師 小林 裕美 看護師 日野 久美 看護師 細田 瞳 看護師 金田 優香 看護師 阿式 映子 看護師 田村 美穂 看護師 岩佐 聖子 看護師 渡邊 恭子(会) 看護師 遠藤 美紀(会) 看護師 藤 喜美代(会) 看護師 安野 則子(会)
精神科		部長 常勤医師 国分 一男 常勤医師 山本 大地 常勤医師 星尾 崇文 非常勤医師 長洲 忠文(会) 非常勤医師 北村 夏子(会)			
歯科		部長 倉立 至			
看護部	看護部長 山根 真紀		3階A病棟 (一般病棟)	師長 黒見 祐子	副師長 川上 真理子 副師長 持田 聖子 主任看護師 宇田川 明子 主任看護師 細田 大輔 主任看護師 吉畑 むつみ 主任看護師 伊藤 美穂 主任看護師 永登 真実 看護師 佐伯 雅美 看護師 清水 南保 看護師 田邊 沙文 看護師 大塚 由梨 看護師 松本 亜樹 看護師 佐々木 舞 看護師 湯浅 智穂 看護師 遠藤 くるみ 看護師 坪倉 広伸 看護師 山中 雄介 看護師 小西 倅平 看護師 後藤 幸乃 看護師 橋本 朱美 看護師 柏木 千裕 看護師 瀬崎 珠世 看護師 中村 恵(会) 看護師 田中 まり子(会) 准看護師 神田 優希(会) 准看護師 遠藤 章子(会) ケアワーカー 池本 奈緒(会) ケアワーカー 恩重 知子(会) ケアワーカー 有田 真琴(会) ケアワーカー 本池 智子(会)

所属名	所属長・氏名	職・氏名
薬剤部	副部長 北澤 ひとみ (調剤室長、 医薬品情報 管理室長、 病棟薬剤管 理室長兼務)	
		病棟薬剤管理室主任 渡邊 学 薬 剤 師 門脇 弘美 (会) 薬 剤 師 補 助 員 塚田 純子 (会) 薬 剤 師 補 助 員 田中 優花 (会) 薬 剤 師 補 助 員 段塚 久子 (会)
医療技術部	副 部 長 永 井 志 保 (栄養管理室 室長兼務)	
放 射 線 室		室 長 渡邊 浩司 (診療放射線技師) 診療放射線技師 朝木 悠加 診療放射線技師 久我 峰之 診療放射線技師 藪中 孝善 (会)
検 査 室		主任臨床検査技師 福入 朋子 臨床検査技師 尾崎 友加 臨床検査技師 木村 明梨 臨床検査技師 甲斐 のどか 臨床検査技師 大和田 爽介 臨床検査技師 長谷川 政志 (会)
栄養管理室 歯 科		主任管理栄養士 藤島 弘美 主任歯科衛生士 妹尾 由美子 歯 科 衛 生 士 田後 鮎美 歯 科 衛 生 士 横山 礼子
リハビリテー ション部	副 部 長 梅 林 み か (理学療法士)	
理 学 療 法 室		室 長 大久保 伸也 (理学療法士) 主任理学療法士 中田 真衣 主任理学療法士 定光 崇 主任理学療法士 金田 匡弘 理 学 療 法 士 吉田 創之介 理 学 療 法 士 遠藤 隆宏 理 学 療 法 士 橋本 直樹 理 学 療 法 士 宮内 健 (会)
作 業 療 法 室		室 長 赤井 理智子 (作業療法士) 主任作業療法士 門脇 亮子 主任作業療法士 金田 まるみ 主任作業療法士 國貞 祥之 作 業 療 法 士 茅野 優花 作 業 療 法 士 三原 大輝
言 語 療 法 室		主任言語聴覚士 天野 朋美 言 語 聴 覚 士 岩崎 幸子
地域在宅医療部	部 長 兼 高 田 久 美 副看護部長	
地 域 連 携 室		室 長 吉川 敦 (精神保健福祉士) 主幹社会福祉士 仁田 あゆみ 主幹精神保健福祉士 加藤 かよ 主幹社会福祉士 渡部 大輔 社 会 福 祉 士 今岡 史 社 会 福 祉 士 北尾 愛 精神保健福祉士 湊 莉香 看 護 師 秦野 久美子 (会) 事 務 員 大塚 みよ子 (会)
精 神 科 デ イ ケ ア 室		作 業 療 法 士 吉川 薫 主任臨床心理士 未延 直樹 精神保健福祉士 八幡 彩華 臨 床 心 理 士 尾崎 智久 (会) 看 護 師 田中 千賀子 (会)
重 度 認 知 症 デ イ ケ ア 室 (らくらく)		主任作業療法士 生田 真弓 主任作業療法士 足立 沙知子 看 護 師 三谷 泉 (会) 看 護 師 石田 真由美 (会) 看 護 師 吉井 友香 (会) 精神保健福祉士 森本 真由子 (会) 音 楽 療 法 士 都田 沙希 (会) ケ ア ワ ー カ ー 近藤 絵理 (会)
通所リハビリ テー シ ョ ン 室		室 長 小村 麻奈美 (理学療法士) 副 師 長 渡邊 美恵 看 護 師 廣山 香織 (会) 看 護 師 金本 真知子 (会) 看 護 師 湯浅 彩夏 (会) 看 護 師 内藤 美津子 (会) ケ ア ワ ー カ ー 小林 正子 (会)

所属名	所属長・氏名	職・氏名
認知症疾患 医療センター	センター長 高 田 照 男 (本務 参与)	室 長 高田 久美 (本務 地域在宅医療部長) 主幹社会福祉士 渡部 大輔 主任臨床心理士 未延 直樹
事務部	事務部長 吾郷 あきこ	
総務企画課	課 長 足 羽 靖 弘	主 幹 仲田 美枝 主 幹 杉川 彩 事 務 員 仲石 悦子 (会) 事 務 員 田邊 幹子 (会)
医事情報管理課	課 長 矢 田 貝 明 弘	主 幹 遠藤 竜治 主 幹 湯澤 諭 主 任 西村 奈穂美 (会) 主 任 杉原 千恵子 (会) 事 務 員 小村 香織 (会) 事 務 員 黒金 ゆかり (会) 医師事務作業補助員 勝田 朋美 (会) 医師事務作業補助員 富盛 久美 (会) 事 務 員 八幡 依都美 (会) 医師事務作業補助員 夏野 ますみ (会) 事 務 員 田頼 英子 (会) 事 務 員 一橋 香奈子 (会) 事 務 員 亀山 かおり (会) 事 務 員 野川 早苗 (会)
経営管理課		経 営 管 理 監 井原 百合子 (会) 主 任 森谷 志保 事 務 員 遠藤 直美 (会)
介護医療院さくら (3階B病棟)		主 任 看 護 師 大橋 美鈴 看 護 師 玉田 美香 看 護 師 木村 多亜子 介護支援専門員 角 恵子 介護支援専門員 秦 美実 介 護 福 祉 士 泉 由理 介 護 福 祉 士 西垣 由子 介 護 福 祉 士 鶴田 真由子 介 護 福 祉 士 庄本 由里 (会)

南部町訪問看護ステーション

所属名	所属長・氏名	職・氏名
南部町訪問看護 ステーション	事業管理者 足 立 正 久 所 長 高 田 久 美 (本務 地域在 宅医療部長)	
		副 所 長 吾郷 あきこ (本務 事務部長) 副 所 長 白根 敬子 (看護師)
		看 護 師 廣江 瞳 看 護 師 石上 満美 看 護 師 門脇 留美 看 護 師 富永 和美 (会) 看 護 師 橋本 華代子 (会)

NANBU CHO.